



事業所
訪問

社会福祉法人温和会 就労サポートセンターそら (就労継続支援A型・B型)



A型の作業は病院の清掃業務、病院の給食の盛り付け、食器の仕分け、清掃業務。

B型の作業は法人内外の建物の清掃作業、軽作業（文書封入作業等）。



昼食は無料で提供しています。



就労B型からA型へ、ステップアップも
目指せます。

活動日・活動時間

- 月曜日～金曜日
- 8:40～15:00
- お休み 土・日・祝日

8月13日

12月31日～1月3日

(A型の方は有給休暇あり)

●送迎については、ご相談下さい。

お問い合わせ先

〒030-0125

青森市大字四ツ石字里見74-1

TEL 017-738-2537 担当町田



平館福祉会では
SDGsに取り組んでいます！



- ・行政と協力連携し、廃校施設利活用の検討
- ・農福連携と地産地消(自産自消)への取り組み
- ・舞茸生産で発生する廃オガを土壌改良剤として活用
- ・利用者の活動や地域で生産された生産物や資源を給食食材として消費する



子育てサポート企業の認定
を通して、育児に優しい社会的
企業を目指しています！



あおねっとコラム 福井相談支援専門員

先日、平館福祉会にて、福原智子先生(青森産業保健総合支援センター)を講師としてお招きした「介護職場におけるハラスメント対策」の研修が開催され参加してきました。今回はハラスメントの中でも最近注目されているカスタマーハラスメントが主題となっていました。

気に入っている職員以外に批判的な言動をする、特定の職員に嫌がらせをする、理不尽な要求をする、など、経験したことがある職員は少なくないと思います。ハラスメントなのかBPSD(病気や障害の症状)なのかの見極めも必要とのことでした。

サービスを提供する側の私たちも、きっかけや原因になっていないか事前のチェックが必要とのことで、サービスの提供範囲の徹底や統一がされていない(例えば、相手が得になること(物)を提供する職員がいるとその他の職員が悪者になる)、言葉にできない気持ちやニーズを汲み取れていないなど、職員同士のすり合わせも必要だと感じました。

ハラスメントを受けていると感じた時、一人で抱え込まずに誰かに話して共感を得たり、悩みを手放す、上手に受け流すということが大事だというお話がとても心に響きました。

もし今悩んでいる方がいましたら、福原先生に気軽に相談してほしいです。

【発行】社会福祉法人 平館福祉会

相談支援事業所あおねっと(特定・一般・障害児)

〒038-0003 青森県青森市石江5丁目4-2-203

Tel 017-752-8183 Fax 017-752-8184

http://care-net.biz/02/aonet/ info@t-aonet.com

